スーパーファミコン®

取扱説明書 SHVC-46

46億年物語

―はるかなるエデンへ―

ごあいさつ

このたびはスーパーファミコン専用ソフト、「46億年物語 ―はるかなるエデンへ―」をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。この取り扱い説明書をよくお読みになって正しい使用方法でお楽しみください。

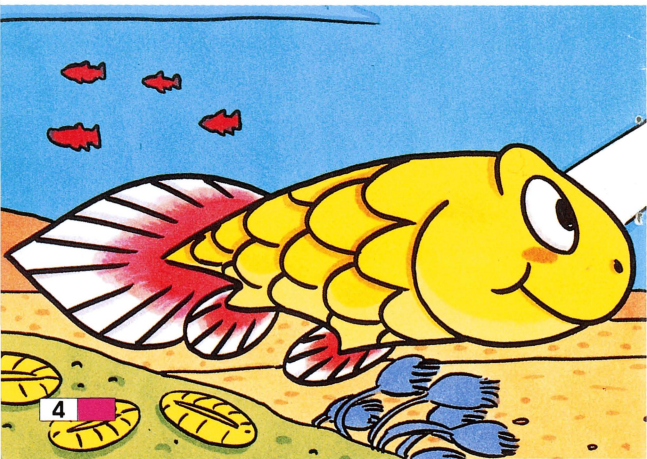
使用上の注意

1. 使用後はACアダプタをコンセントから必ず抜いておいてください。
2. テレビ画面からできるだけ離れてゲームをしてください。
3. 長時間ゲームをするときは、健康のため1時間ないし2時間ごとに10分から15分の小休止をしてください。
4. 精密機器ですので、極端な温度条件での使用や保管および強いショックを避けてください。また絶対に分解しないでください。
5. 端子部に触れたり、水に濡らさないようにしてください。故障の原因となります。
6. シンナー、ベンジン、アルコール等の揮発油でふかないでください。
7. このカセットはスーパーファミコン専用です。ファミリーコンピュータでは使用できません。
8. スーパーファミコンをプロジェクションテレビ（スクリーン投影方式のテレビ）に接続すると残像現象（画面ヤケ）を生ずるため、接続しないでください。

——はるかなるエデンへ——

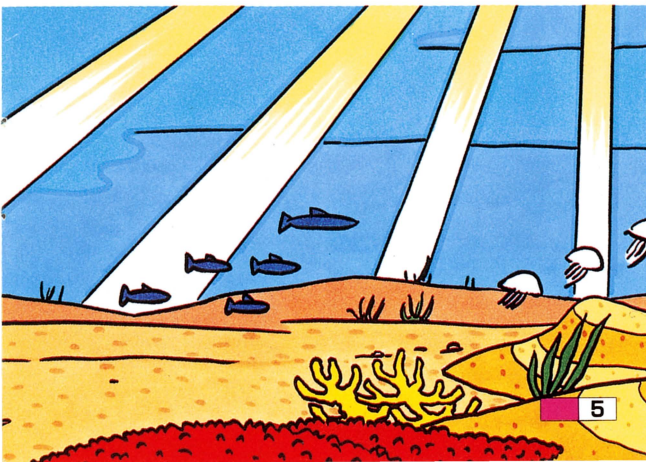
CONTENTS

ガイアからあなたへ

私の名前はガイア。今から46億年前、父である太陽の3番目の娘として誕生しました。そのとき父は「10億年後に“生命”という子供たちをたくさん授かり、その中からおまえの良きパートナーとなる生物が進化していくだろう。」と言いました。そしてそのものに“弱肉強食”という試練を与える事も……。父は、その厳しい自然の掟に負けない生物こそが、私のパートナーにふさわしいと思ったのでしょう……。そして、10億年後……。
私は生命を授かりました。それから30億年をかけて、彼等を“魚”という独り立ちできる状態まで育てあげた時、ついに父の試みが始まりました。『負けないで！ きっと試練に打ち勝って、進化の旅のゴール、エ

デンに必ず来てください！』私はそう願いながら、不安な様子で旅立とうとしている、一匹の小さな魚を見送ったのです。

その、小さな魚……それが、“あなた”だったのです。

ゲームの遊び方

このゲームの目的は、時代を越えた5章からなる弱肉強食世界を、そこに生きるいろいろな生物と戦いながら、自分を進化させ、最終目的地“エデン”にたどりつくことです。
いろいろなタイプの生物に進化できますので、どんな生物でゲームをクリアしていくかは、あなたしだいです！

コントローラーの使い方と

Lボタン

使用しません。

十字ボタン

キャラクターの移動、コマンドの選択に使用。

●ダッシュ移動

同じ方向にすばやく2度押しすると、ダッシュ移動。

＊ツノがあれば、ツノ攻撃。

SELECTボタン

コマンドウインドーを表示。

STARTボタン

ゲームの一時停止。

Yボタン

●アクションシーン

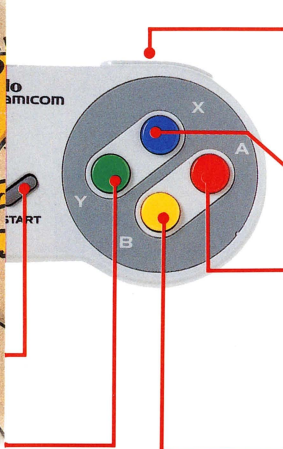
かみつき攻撃。餌やお肉を食べます。

●コマンド選択シーン

キャンセルボタン。

③お肉を食べて
EVO・Pアップ

＊EVO・PとはEVOLUTION POINTの略です。

ゲームの進め方

Rボタン

●緊急脱出

クリアしたエリアに限り、途中でもミニマップに戻る事ができます。

Xボタン

●餌や、お肉を食べます。

Aボタン

●体当たり攻撃

ダッシュ時のみ有効

●後ろ足蹴り攻撃

４足哺乳類のみ有効

Bボタン

●ジャンプ

JUMP!

＊段差のあるところでは、ボタンをはなすと着地したい場所に降ります。

＊鳥に進化した時は、ボタンを押しっぱなしにすると、飛ぶ事ができます。

●ミニマップシーン

エリア決定。

●コマンド選択シーン

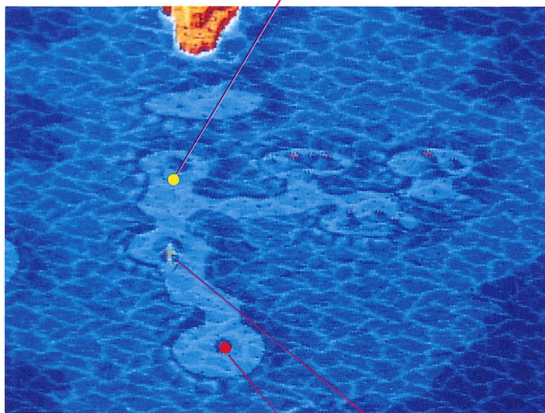
コマンドの決定。

テキストの送り。

以降EVO・Pと表わします。

画面の見方

■ミニマップシーン画面

あなたが冒険する章の全体マップです。ミニキャラを十字ボタンで移動させて、エリアをBボタンで決定するとアクションシーンに移ります。

- ●移動可能エリアマーク…次に行ける新しいエリアを示します。
- ●エリアクリアマーク……すでに、クリアしていることを示します。何度でも入る事ができます。
- ●ミニキャラ………………これを移動させ、エリアを選択します。

■アクションシーン(エリア)画面

ゲームのメイン画面です。エリアを縄張りとする敵キャラクターと戦う場所です。エリアを無事通過すればエリアクリアとなります。※例外もあります。

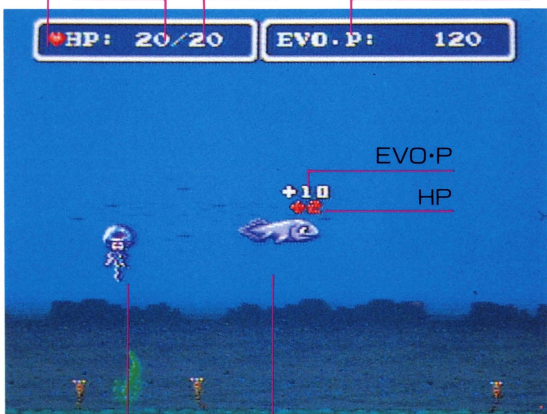
体力表示ウインドー

現在の体力　最大体力　進化因子取得値表示ウインドー

HP: 20/20　EVO.P: 120

EVO·P

+10

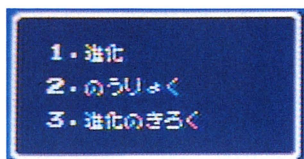
HP

あなたのキャラ

敵キャラ

＊ダメージを受けるとHPが−になります。

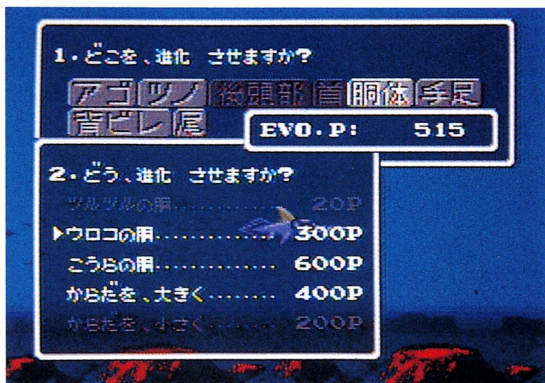
コマンドについて

〈メイン画面〉

1・進化
2・のうりょく
3・進化のきろく

アクションシーンでSEL-ECTボタンを押すと、左のようなコマンドウインドーが表示されます。コマンドの指示に従って下さい。

1.進化

キャラを進化させるコマンドです。Bボタンを押すと進化メニューが表示されます。進化させたい部分を選択、決定すると、さらに具体的なメニューが表示されます。それぞれ進化するために必要なEVO・Pがありますので、あなたのお持ちのEVO・Pと照らし合わせながら選択してください。

＊進化をしなおすとHPが回復します。

■進化メニューの特徴

メニュー	特徴
アゴ	かみつく力に影響。
ツノ	ツノ攻撃力に影響。 ＊ツノは3回使うと折れてしまいます。
後頭部	進化してのお楽しみ。
首	長くしたり、短かくしたりします。
胴体	体当たりの力、防御力、体を大きくすれば体力に影響。爬虫類の時は2足化することでジャンプ力に影響。
手足	体当たり、移動スピードに影響。(魚類のみ)
背ビレ	体力、体当たり、移動スピード、ジャンプ力に影響。
尾	体力、体当たり、移動スピード、ジャンプ力に影響。

＊類別によっては進化できないメニューがあります。

コマンドについて

〈メイン画面〉

■進化したことによる運動能力の変化

進化のさせ方によっては、運動能力（ジャンプ、移動スピード）に変化が生じる場合があります。
(例)
胴体を鎧型にしたため防御力は増えたが重くなって、ジャンプ力、移動スピードが落ちてしまった。

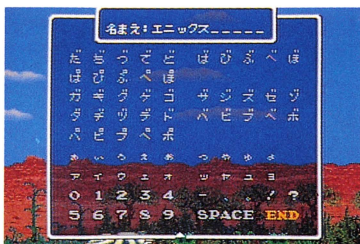
2.のうりょく

あなたの現在の状態が見られます。能力の変化がわかります。

3. 進化のきろく

あなたが進化させた、お気に入りのキャラクターを登録できます。登録できるファイルは50キャラ分。名前をつけて登録して下さい。

●名前の付け方

十字ボタンで文字を選択、Bボタンで決定。Yボタンで直前の文字を修正できます。名前が決まったらENDを選んで下さい。自動的に登録されます。(いきなりENDを選びますと、名無しのファイル名で登録されます。)

コマンドについて

〈メイン画面〉

4.進化のさいげん

このコマンドは、通常は表示されていません。緑のクリスタルを食べると初めて表示されます。これは、“進化のきろく”に登録したキャラのどれかひとつを、ゲーム中に1回だけ再現することができるものです。なお、再現には時間制限があります。

1 緑のクリスタルを食べると、“進化のさいげん”コマンドが表示されます。

2 “進化のきろく”に登録したキャラを選びましょう。

3 キャラが再現されました。なつかしいでしょ！

クリスタルについて

●赤のクリスタル

特殊な生物に進化します。

●緑のクリスタル

進化の再現ができます。

●黄のクリスタル

進化のアドバイスをしてくれます。

●青のクリスタル

EVO・Pがたくさん得れます。

〈マップ画面〉

ミニマップシーンでSELECTボタンを押すと、左のようなコマンドウインドーが表示されます。コマンドの指示に従って下さい。

1.ゲームのセーブ

ゲームの内容が記録されます。3つのセーブファイルが用意されています。

2.セーブファイルをけす

セーブファイルを消します。

3.進化のきろくをみる

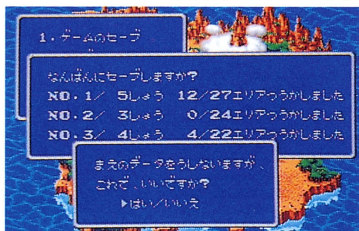
“進化のきろく”で登録したキャラのデータを見る事ができます。

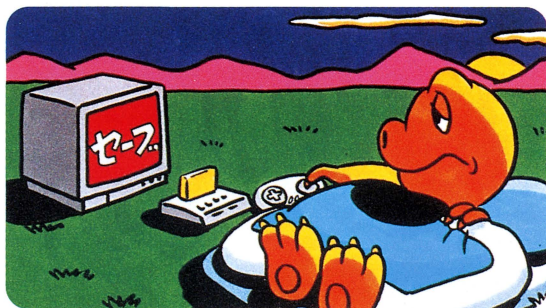
4.進化のきろくをけす

“進化のきろく”で登録したキャラを消します。

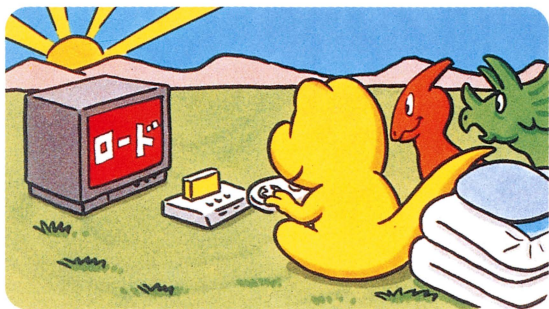
ゲームのセーブとロード

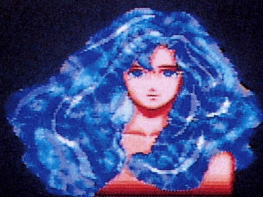
セーブ

ミニマップシーンで、SELECTボタンを押してコマンドウインドーを表示し、"1、ゲームのセーブ" コマンドを選択すると、3つのセーブファイルが出ます。ファイルを選びBボタンでセーブして下さい。なお、ファイル名はクリアしたエリアまでをコンピュータの方で自動的に表記します。

●注意：すでに、セーブされているファイルに、さらにセーブすると前のデータは消えてしまいますので注意して下さい。

ロード

タイトル画面の“CONTINUE”を選択しSTARTボタンで、3つのファイル画面が表示されます。再開したいファイルナンバーを選び、Bボタンでロードすると、ゲームの続きができます。

NEW GAME

ゲームを最初からやり直したいときに選択して、STARTボタンを押して下さい。

絶滅とペナルティ

よみがえらせてあげましょう！
でも、EVO・Pは　すこし
へってしまいます……。

キャラの体力(HP)がなくなると絶滅です。ゲームは絶滅したエリアのミニマップからすぐ再開しますが、その際、ペナルティとしてあなたの持っていた進化因子（EVO・P)が減ってしまいます。くれぐれも慎重に……。

■絶滅を出来るだけ避けるための心得

1 敵のレベルに見合った進化をしましょう。
2 敵の性格や、行動パターンを良く見ましょう。
3 “進化のきろく”“進化のさいげん”の使い方しだいでは､戦闘が有利になるかも?
4 進化するとHPが回復します。ということは……。

登場キャラクター & 「46億年物語」ストーリー

キャラクター編

ストーリー編

第1章 魚類時代

◀ジニクチス

板皮類。全長10m。肉食性で、自分の縄張りに入ろうものなら、その鋭いキバでしつこく追い回し、攻撃してくる。

◀クラドセラケ

軟骨魚類。全長10m。現在のサメの先祖と言われている。自分は海の王者と信じ、なぜか進化を拒み、陸の世界をひどく嫌っている。

◀ケファラスピス

無ガク類。全長20cm。少しでも近付こうものなら、集団で体当たり攻撃をかけてくる、ちょっと面倒なタイプ。

第2章 両生類時代

▲イクチオステガ

イクチオステガ類。全長1m。初めての両生類と言われている。性格はおとなしく植物をこよなく愛し、緑を侵す者に対しては攻撃的である。

◀ジプロカウロス

ネクトリド類。全長50㎝。その三角形の頭で相手を威嚇し、すきあらば突き上げ攻撃をする。

◀ハチキング

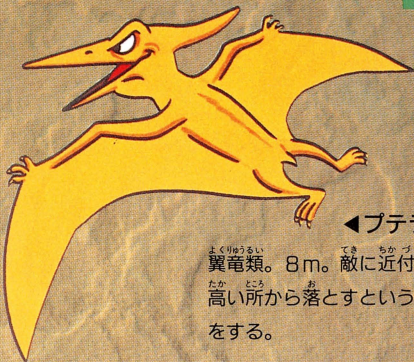
肉食バチのボス。全長5m。両生類や植物を食い荒らし、共存を拒み、クリスタルによって巨大化した体で、両生類世界を征服しようとしている。

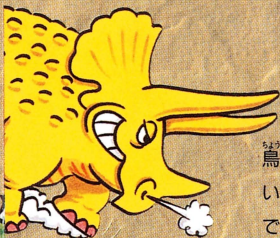
第3章　恐竜時代

◀パラサウロロフス

鳥ばん類。全長10m。頭のとさかを震わせ鋭い音を発し、仲間に危険を知らせ、かつ、それを音波攻撃にして、相手にダメージを与える。

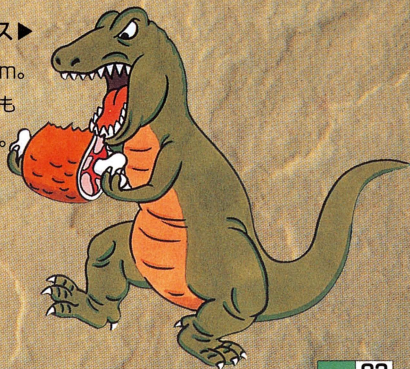
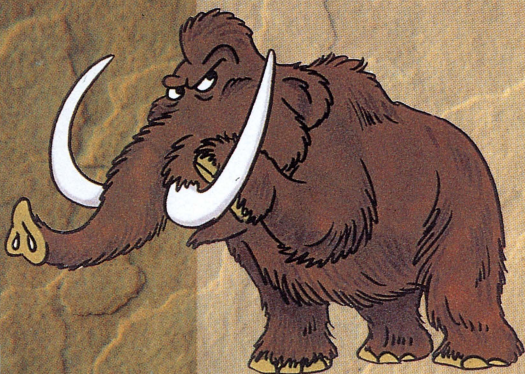
◀ブロントザウルス

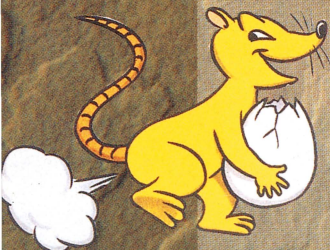
竜ばん類。全長25m。草食性でおとなしく、なにが近付こうがシランプリ。でも、危害を加えられると猛烈な反撃をかえす。

◀プテラノドン

翼竜類。8m。敵に近付き、頭をつかみ、高い所から落とすといういじわるな攻撃をする。

◀トリケラトプス

鳥ばん類。全長8m。草食性だが気が短い。縄張り意識が強く、そのするどい角での突進攻撃は強烈! である。

ティラノサウルス▶

竜ばん類。全長15m。暴君竜と呼ばれ、もっとも凶暴である。そのするどいキバは、どんな相手でもひと噛みで倒すと言う。

第4章　氷の時代

▲マンモス

長鼻目。体高4m。寒さに耐えられるように、全身毛におおわれ、長く大きく反ったキバを持つ。イエティをライバル視している。

◀デルタデリジウム

初期の哺乳類。体長20cm。本来力が弱いため、"おなら"で相手にダメージをあたえる必殺技？を持つ。

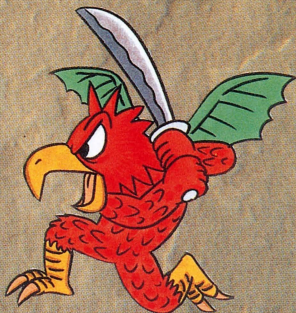
イエティ▶

類人猿。体高5m。氷河期に君臨する乱暴者。
自分以外の哺乳類の進化を認めず、意味のない殺りくを好む。一撃で相手を倒すパンチ力を持つ。

◀始祖鳥

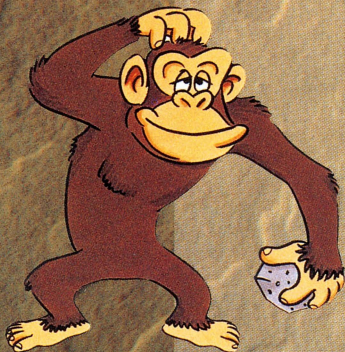
鳥類？ 体長40cm。鳥類の先祖といわれている。キバやツメなど爬虫類の性質も兼ね備えている。くちばしの、つっつき攻撃は要注意。

バードマン▶

鳥人類。体長2m。クリスタルによって進化が狂った鳥類。成層圏に浮かぶ砦をねじろに宇宙進出をもくろむ。

第5章 哺乳類時代

◀おおつのじか

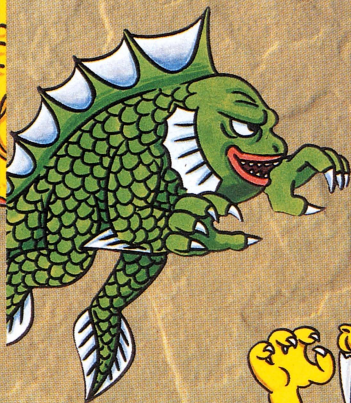
偶蹄目。体高3m。ひらべったい大きな角をもったシカの一種で、その角でつきあげ攻撃をする。草食だが気が荒い。

◀猿人

ラマピテクスともいわれ、人類の先祖ではないかと言われている。手を使い、物を投げるという攻撃を初めて開拓した。

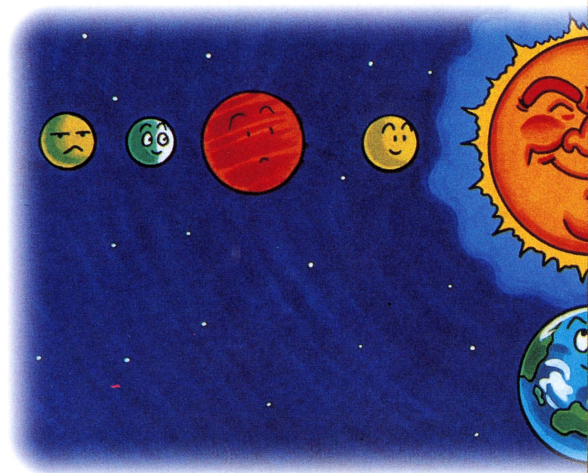
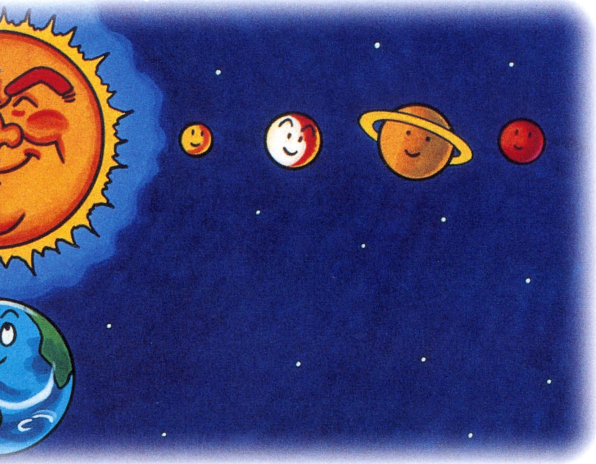
エオヒッパス▼

奇蹄目。体高3m。ウマの最古の先祖。草食でおとなしい。しかし、自分を守るためにくりだす、後ろげりは哺乳類世界でも1、2を争う。

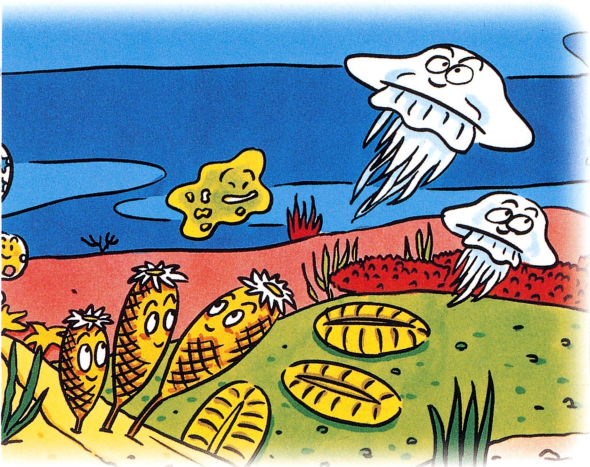
◀魚人

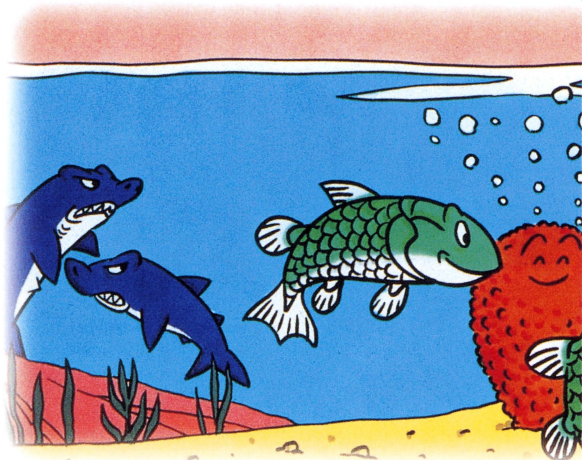
ラーゴン族ともいい、クリスタルの力によって進化が狂った魚類。クジラ族を憎んでいる。

サーベルタイガー▶

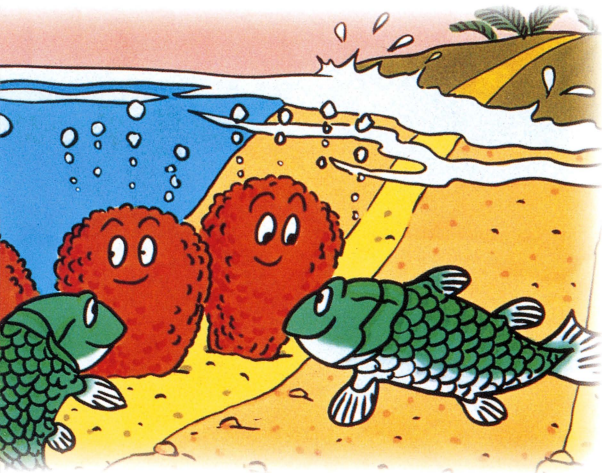
食肉類。体長2m。犬歯が長く、キバになっている。また、前足のするどいツメでのひっかき攻撃は強烈！

ガイア誕生

私が誕生した時の話をしましょう。
46億年前、父である太陽は彼の回りにあるガスやチリを集め、小さな星をたくさん創り、さらにそれを集めて私たち9人兄弟を誕生させました。その際、それぞれに誕生プレゼントとして、水星には高熱に耐えうる体、金星には美しい輝き、火星には2つの月、木星にはとても大きな体、土星には美しいリング、天王星と

海王星には2人で協力し合う力、冥王星には極寒に耐えうる体、そして私には生命を宿す力を与えてくれたのです。しかし、父は私へのプレゼントには少し不安があったようです。それは、私の中で進化していく生物達が私にとって良きパートナーになってくれるであろうか？　私に害を与えないだろうか？　ということでした……。

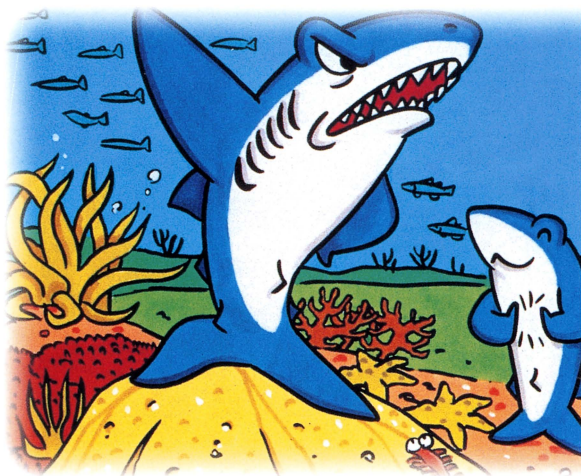
生命誕生の話

ガイアが誕生してから、約10億年の間に、海の中でアミノ酸や、蛋白などがつくられ、やがて最初の生命が誕生します。最初の生命は、バクテリアや、らんそうの仲間で、からだ全体がひとつの細胞でできている、単細胞の原生生物といわれ、酸素がなくても生きられるものでした。これらの生物は、さらに長い時間をかけ多細胞生物へと進化していきます。今、見ることの

できるカイメンや、クラゲなどの生物が現れるには、25億年から、30億年もの気の遠くなるような時間がかかったと、いわれます。
さて、最初の生命が一体どういう方法で誕生したのか？　いろいろな説がありますが、本当のことは、父なる太陽と、ガイアしかわからないかもしれませんね…。

酸素とストロマトライ

僕らの名前は、“ストロマトライト”。
外見は、岩石のようだけど、実は、多くの、“らんそう”という生物の営みによってできているんだ。“らんそう”は、昼間、光合成という不思議な力で“酸素”というものをつくり、夜は、砂つぶをくっつけて、ぼくらを大きくしてくれる。その繰り返しでぼくらはこんなに大きくなれたわけなんだ。でも、1メートルの大きさになるまで、約2000年もの時間がかかるんだよ。酸素

トの話

の世界をつくり、この星を生命に満ち溢れさせるきっかけを創ったのは、“らんそう”たちの努力のたまもの！　僕らは、そんなかれらの功績をいつまでも後世に伝えるようにと、ガイアさまから永遠のいのちをもらったんだ……。

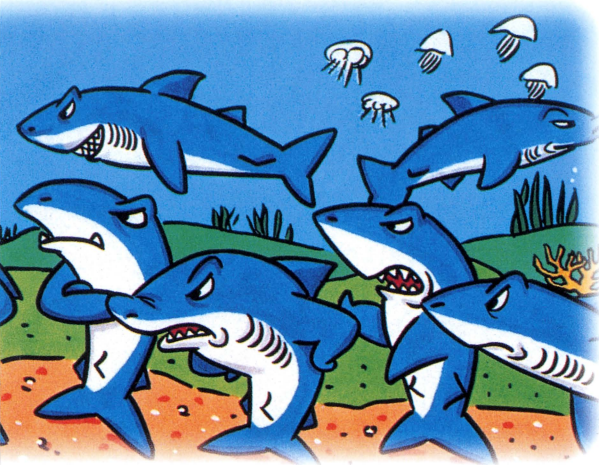
今でも、ぼくらはオーストラリアの西にある“ハメリンプール”という海で元気にくらしているし、酸素をつくり続けているんだ！

進化を止めてしまった？ サメの先祖

『どうにも気にくわねー……。』

ここは、３億年前の海底。クラドセラケのボスが、子分たちを相手に演説をしています。

ボ　ス：『酸素によって、陸の時代がやって来るかどうかしらないが、最近の魚連中の上陸に備えるための進化といったら、みてて、なげかわしい！　少しは、魚のプライドというものがないのか?!』

子分達：『そーだっ！　プライドがないのかーっ！』

クラドセラケの話

ボ　ス：『見よ！　海の恵まれた環境を！　一体、何の不満があるというのだ？　それとも、母なる海をうらぎるとでもいうのか？　いや、我々はこの海をうらぎらないぞ！　海に残るぞ！　そして、進化も止めるぞ！』

子分達：『そーだっ！　進化もやめ……えーっ!?』

こうして、サメの先祖であるクラドセラケ一族は、進化を止め、3億年たった今もその姿をほとんど変えず、海の王者？ いや、変わり者として君臨しているのです……。

イクチオステガの話(はなし)

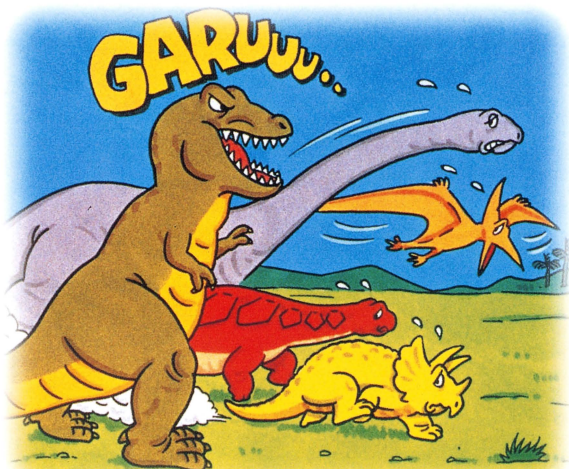
イクチオステガは、今から4億年前に登場した、最初の両生類と言われています。
そもそも、彼等が上陸できたのも、“植物”たちのおかげです……。植物たちの林がつくってくれた木陰や湿気が、彼等の乾きに弱い皮膚をまもってくれたからなのです。それゆえ、彼等の植物に対する愛情はなみなみならぬものがあります。イクチオステガ族は、“緑を大切にし、両生類が続く限りいつまでも見守り続ける”と、誓ったのです。

今でも、彼等の子孫は、緑の多い所に住み、“誓い”を守り続けています。あるものは森や林の中、あるものは沼地、そして、また、あるものはなんと！ 人間がつくった“木の家の屋根裏に。しかし、そんな彼等にも悩みがありました。からだがヌルヌルして気持ち悪いという理由だけで、いじめられるのです。特に、“人間”という、生物から……。

ティラノの話

ちっとも強くなれない、弱虫な恐竜がいました……。彼の名前はティラノサウルス。いつも、びくびくと逃げ回っているばかり……。ある夜、彼の目の前に光る赤い玉が落っこちてきて、そして語りかけてきました。『そこの恐竜君！ いつも逃げ回ってばかりでかわいそうだから、きみの願いをひとつだけかなえてやろう！ その玉を食べてごらん……。でも、そのかわり……。』

ティラノは大喜びし、それを食べてしまいました。『だれにも負けない、最強のキバが欲しい！』と、願いながら……。

それから長い年月がたち、恐竜世界を支配するようになった王様が、進化したあの弱虫ティラノだったのです。口には恐ろしいキバ、そして、その体には異様なまでに不釣り合いな小さい手がありました……。

恐竜(きょうりゅう)はどこへいった？

ワニ、トカゲ、ヘビ、カメの４匹が話しをしています。

ワニ『今から6500万年前、ぼくら爬虫類の仲間だった恐竜達が、突然姿を消してしまった話しはみんな知ってるよね？』

トカゲ『うん。そんで、生き残った爬虫類は、僕ら４種類だけだって事も。』

ヘビ『なんで？ いなくなっちゃったの？』

カメ『いろんな説があるらしいんだけど……、結局、謎なんだって。』

ワニ『生き残った恐竜の子孫はいないのかなー？』

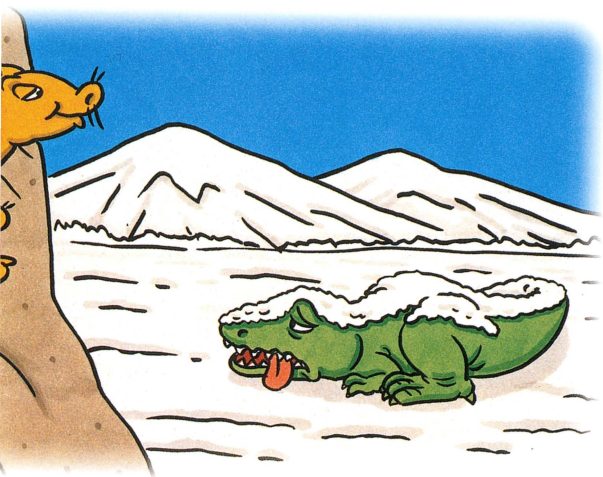
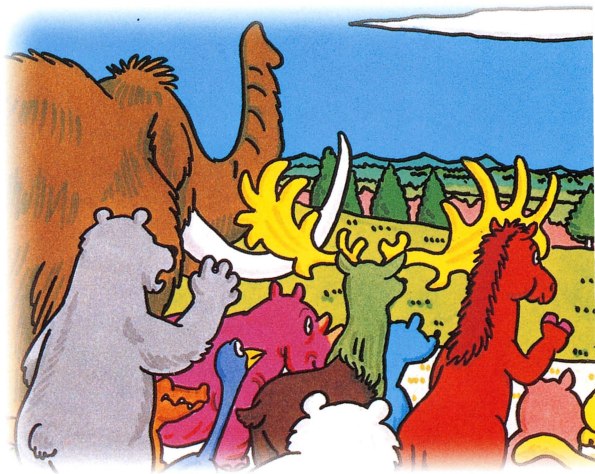
そんな４匹の会話を、そばで聞いている鳥の親子がいます。

子供鳥『あっ！ 知らないんだ！ それは、ぼくたち鳥……』

母さん鳥『シッ！ 言っちゃダメッ！ その事は、私たち鳥類だけの秘密ですよ！ さあ、行きましょう。』

鳥の親子は４匹を眺めながら飛び去ってしまいました。

最強の哺乳類は？

『見ろ！ あれが世界に君臨したティラノの姿かね？』
洞窟の中から声が聞こえます。彼等はトリコノドン。哺乳類の先祖です。
『恐竜達は、強くなることしか考えなかったから、あんなことになるのさ！ その点、僕らの、体毛を進化させる努力は大正解！ これからは僕ら哺乳類の時代だいっ！』
『いや、少なくともお前達のような哺乳類でないことは確かだ……。』
トリコノドン達が後ろを振り向くと、そこには凶暴な

哺乳類ハイエノドンが…。あっ！と言う間にトリコノドン達を食べてしまうと、満足した顔で言いました。
『いつの時代だろうが、力の強いものが生き残るのさ！ゲップ！』
彼が、後ろ足で耳の裏をかこうとすると、ガツン！と、いきなり後ろからこん棒のような物でなぐられ気絶してしまいました。その後ろで、笑い声が聞こえます。
『あまいな！ これからは、頭の良い哺乳類が生き残るのさ！ ウッキッキー！』

エデンへ……

今、“エデン”に向かおうとしている、一匹の類人猿がいます。その後ろには、彼を見送る多くの動物達が…。思えば、生命が誕生して35億年。生物達は進化と絶滅を繰り返し、弱肉強食の試練にも耐えながら、ついにエデンに行ける資格をもつものを生み出したのです。

類人猿『僕にみんなの代表となる資格が、本当にあるんだろうか？』

動物達『もちろん！　君には“知恵”という僕らにはない力があるじゃないか。言い換えればそれは、ぼくらの未来をきっと素晴らしいものに変えてくれる、希望の力でもあるんだよ。さあ、エデンへ!』

類人猿がその姿をエデンに消した後しばらくして、空からやさしい声が響き渡りました。

『今、エデンは開かれました！　あなた達は試練に勝ったのです。おめでとう！』

動物達の間に歓声が上がりました。

THE STAFF OF

ALMANIC STAFF

PROGRAMMED BY

CŌNTORA SABUROH
TETSUYA FURUTA
HIROMITSU SHIOYA

GAME DESIGNED BY

TAKASHI YONEDA

GRAPHICS DESIGNED BY

NAOYUKI HAYAKAWA
YASUO WAKATSUKI
TAKASHI SHICHIJO
HIDETOSHI FUJIOKA

SPECIAL THANKS

HIROSHI YOKOKURA
MASUMI GOTOH

MUSIC STAFF

MUSIC COMPOSED BY

KOICHI SUGIYAMA

MUSIC ARRANGED BY

MOTOAKI TAKENOUCHI

SOUND CREATED BY

CUBE CORPORATION
YOSHIAKI KUBOTERA
MASANORI HIKICHI
TOMOHIRO ENDO
DOGEN SHIBUYA
HIROO TENGENJI

ART STAFF	*PACKAGE ILLUSTRATED BY*
	KAMUI FUJIWARA
	ART DESIGNED BY
	MICRO CREATIVE
	BRAHMAN
	YASUMI KAWANO
PRODUCTION STAFF	*ART DIRECTED BY*
	MASAHIRO HIRASAWA
	PUBLICITY
	TERUHIKO HANAWA
	ASSISTANT PRODUCERS
	HIROKI FUJIMOTO
	KEIKO TAGA
	DIRECTED BY
	TAKASHI YONEDA (ALMANIC)
	PRODUCED BY
	KEIZOU MOCHIZUKI
	PUBLISHED BY
	YUKINOBU CHIDA

発売元：株式会社 ゲームプラン21
販売元：ENIX 株式会社 エニックス
〒160 東京都新宿区西新宿7-5-25西新宿木村屋ビル PHONE.03(3371)5581